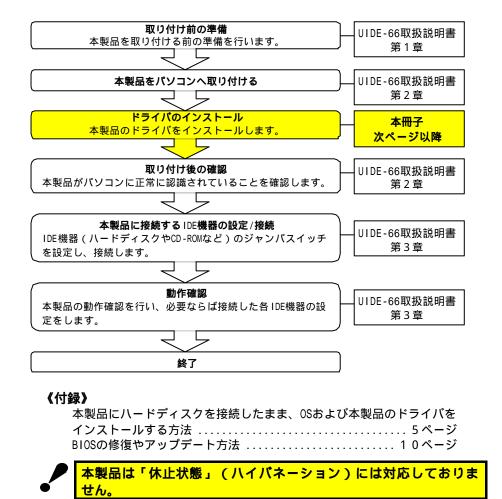
Windows Meでのご使用について

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

本製品をWindows Meでご使用になる場合は、本冊子およびUIDE-66取扱説明書をご覧になり、セットアップを行ってください。以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。



Windows Meは、Microsoft^R Windows^R Millennium Editionの略称として表記しています。

以下の作業を行う前に、UIDE-66取扱説明書 【第1章】および【第2章 1.本製品の取り付け】 を完了しておいてください。

ドライバのインストール (Windows Meの場合)

- 1 Windows Me を起動します。
- 2 「ドライパの場所を指定する…」をクリックし、[次へ] ボタンをクリックします。



3 サポートソフトをフロッピーディスクドライブにセットします。

4 検索場所を指定します。

[使用中のデバイスに...]をクリックします。

[リムーバブル メディア...] をクリックしてチェックを外します。

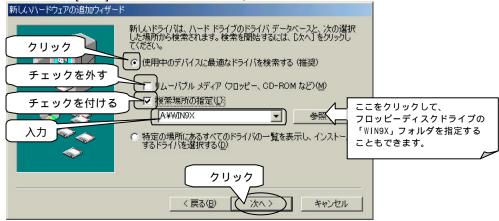
[検索場所の指定]をクリックしてチェックを付けます。

サポートソフトを挿入したドライブがAドライブの場合

A:¥WIN9X

と入力します。

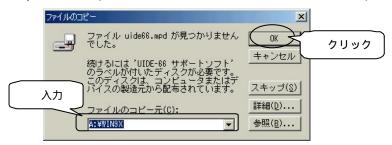
[次へ]ボタンをクリックします。



5 [次へ] ボタンをクリックします。



- 6 以下の画面が表示された場合は、"ファイルのコピー元"にフロッピーディスクドライブのWIN9Xフォルダを入力し、[OK] ボタンをクリックします。
 - 例) A:\WIN9X(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)



7 [完了]をクリックし、サポートソフトを抜きます。



8 [はい]をクリックし、パソコンを再起動します。



以上でドライバのインストールは終了です。 このあと、UIDE-66取扱説明書【第2章 3.取り付け後の確認】 をご覧ください。 《付録:本製品にハードディスクを接続したまま、OSおよび本製品のドライバをインストールする方法》

ここでは、PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシンで、パソコン本体のIDEが大容量ハードディスクに未対応の場合に、本製品にハードディスクを接続したまま、OSのインストール及び本製品ドライバのインストールを行う方法を説明します。

以下の作業をはじめる前に、必ずUIDE-66取扱説明書の

【付録 接続後にインストールする】の【手順を確認する】

をご覧ください。



《注意事項》

- ・次ページの方法でセットアップする場合は、OSの再セットアップが必要になりますが、ご使用の本体によりOSの再セットアップ方法が異なります。
 - ハードディスクへのOSの再セットアップなどに関する「お問い合わせ」 「保証」「サポート」は、弊社及びパソコン本体メーカーでは致しかね ます。ご了承ください。
- ・増設HDDに新たにOSをインストールした場合、異なるOSでフォーマットされているハードディスク等へのアクセスができなくなる場合があります。
- ・パソコン本体に接続しているIDE機器の内、起動用となるIDE機器は取り外すか、 またはハードディスクの場合は本製品に接続し直す必要があります。
- ・新しく購入した増設HDDを接続し、フォーマットした場合は、接続している機器 のドライブ名が変更される場合があります。
- ・SCSIボードを使用する場合は、OSのインストールおよび本製品のセットアップが 完了するまで、SCSIボードを取り外してください。

Windows Me の場合

- 1 接続したハードディスクにWindows Meをインストールします。
- 2 Windows Me を起動し、サポートソフトをフロッピーディスクドライブにセットします。

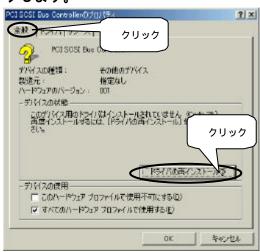
3 [マイコンピュータ] [コントロールパネル]で[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックします。



- 4 表示されたアイコンから[システム]をクリックし、[デバイスマネージャ]タブをクリックします。
- 5 [その他のデバイス]をダブルクリックし、[PCI SCSI Bus Controller]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。



6 [全般] タブをクリックし、[ドライバの再インストール] ボタン をクリックします。



フ [ドライパの場所を指定する...]をクリックし、[次へ] ボタンを クリックします。



8 検索場所を指定します。

[使用中のデバイスに...]をクリックします。

[リムーバブル メディア...] をクリックしてチェックを外します。

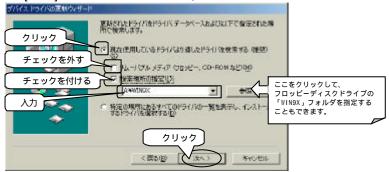
[検索場所の指定]をクリックしてチェックを付けます。

サポートソフトを挿入したドライブがAドライブの場合

A:¥WIN9X

と入力します。

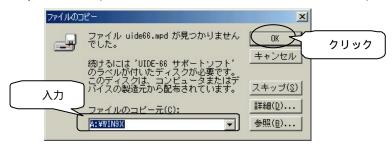
[次へ]ボタンをクリックします。



9 [次へ] ボタンをクリックします。



- 10 以下の画面が表示された場合は、"ファイルのコピー元"にフロッピーディスクドライブのWIN9Xフォルダを入力し、[OK] ボタンをクリックします。
 - 例) A:\WIN9X(フロッピーディスクドライブがAドライブの場合)



11 [完了]をクリックし、サポートソフトを抜きます。



12 [はい]をクリックし、パソコンを再起動します。



以上で、インストールは終了です。

次にUIDE-66取扱説明書【第3章 3.IDE機器の確認】にお進みください。

《付録:BIOSの修復やアップデート方法》

本製品には、BIOSが何らかの原因で破壊された場合に修復を行うためのユーティリティ (ROMUP.EXE)があります。



Windows上のDOSプロンプトから ROMUP.EXEを起動しないでください。誤作動の原因となります。

[ROMUP.EXE**の使用方法**]

- 「Windows Millennium Edition **起動ディスク」を作成します。** 作成方法については、Windows Meのヘルプなどをご覧ください。
- 2 起動ディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、パソコンの電源を入れます。
- 3 [Microsoft Windows Millennium Startup Menu] が表示されますので、[Minimal Boot] を選択します。
- 4 起動ディスクを取り出し、UIDE-66 サポートソフトを挿入します。
- 5 以下のように入力して、ROMUP.EXE を起動します。BIOS の修復を 行います。

コマンドプロンプト(例: C: ¥>)が表示されたら、以下のように入力し [Enter] キーを押します。(A: ¥>と表示されます。) フロッピーディスクドライブがAドライブの場合

A:¥

以下のように入力し、[Enter]キーを押します。 (A:\footnote{A:\footnote{DOS}} と表示されます。)

CD DOS

以下のように入力し、[Enter]キーを押します。(ROMUP.EXEを実行します。)

ROMUP

「BIOS ROMの書き込みを開始しますか? (Y/N)」と表示されますので [Y]キーを押してください。

6 BIOS 修復後、一度パソコンの電源を切り、再度電源を入れてパソコンを起動してください。

以上でBIOSの修復は完了です。